



学校だより

ごさそう

〒735-0005 安芸郡府中町宮の町五丁目4番28号

TEL 082-282-3181 FAX 082-282-3182

URL <http://fuchuchu.fuchu-town.ed.jp>

令和4年10月18日

第12号

府中町立府中中学校

校長 中坊 京子

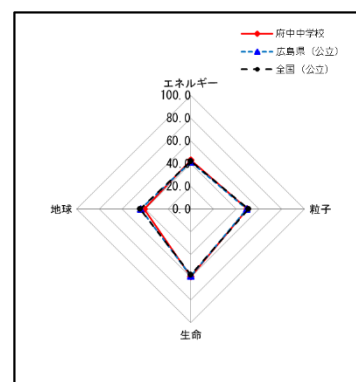
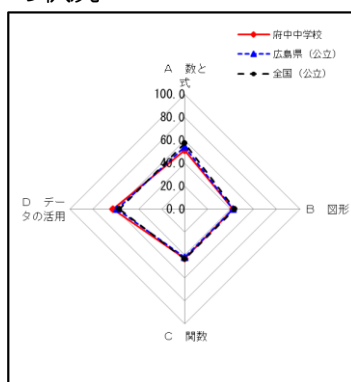
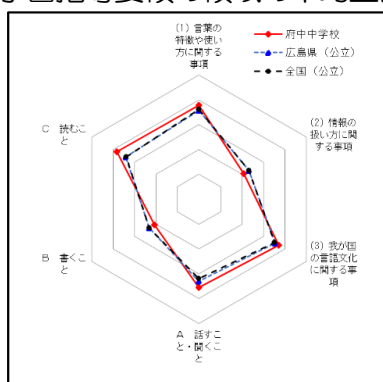
学校教育目標：「人間に^{じんかん}学び 志を育てる」

《全国学力調査結果概要のお知らせ》

1 令和4年度 全国学力・学習状況調査 正答率 3年生 4月19日実施

	国語	数学	理科
本校	73.0	50.0	49.0
県平均	69.0	50.0	49.0
県平均との差	+4.0	±0	±0
全国平均	69.0	51.4	49.3

◎学習指導要領の領域の平均正答率の状況



2 本校の課題

国語は、「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く」、数学は「筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明する」、理科は「知識及び技能を活用して、説明する」というように3教科ともに説明したり、自分の考えを表現したりする等、記述式問題に課題があることが明らかになりました。また、短答式問題が県・全国平均を下回り、基礎基本の定着を図っていくことが必要であることもわかりました。

今後、入試や高等学校の学習、そして社会においても様々な場面で、自分で説明する機会や自分の言葉で表現する機会が増えてきます。積極的に学習に取り組み、本や新聞記事などを読むことを通して、言葉の力や表現力を磨いていくことが必要です。また、基礎基本の定着のためにはより一層、授業での意欲的な学ぶ姿勢と家庭学習の定着が求められます。

※ 家庭学習については現在「家庭学習の手引き」(仮称)を作成中です。

3 今後の取り組み

国語・・・書く学習において、根拠を明確に示して、表現に工夫しながら説得力のある考えを書く。他の人と読み合い、批評し合う機会をできる限り設けていきます。

数学・・・図形の基本的性質や表現を身に付けさせます。考察場面では、事象に即して解釈したことを根拠を明確にしながら数学的に表現し、事柄が成り立つ理由を説明できるようにします。

理科・・・観察・実験で得た情報を整理・分析し、まとめて文章や図を用いて適切に表現できる力を身に付けさせます。

今回の調査結果を分析することを通して見えてきた本校の課題を、今後指導内容や指導方法の改善に生かし、取組の結果を検証する等、マネジメントサイクルによって、さらなる学習活動の充実を図ってまいります。

《文化祭が行われます》

先日、案内を配付したように、10月29日(土)に「MEMORY～思い出に残る時間を～」をテーマに文化祭を予定しています。

今年度は、体育館への保護者の入場を当該学年の保護者のみにするなど、いくつかの制限はあるものの、久しぶりに各学年の合唱を行います。3年生にとっても初めての合唱コンクールです。



これからの練習では、思うようにいかず悩み、涙することもあるかと思いますが、しかし、笑うことは一人ではできません。一人ではできないこと、みんながいるからできること、感じられることを全身で味わえるように、そして笑顔の力をそれぞれが実感できるように取り組んでいきたいと思います。

《がん教育講演会》

国民の2人に1人が、がんに罹る時代と言われています。がんに関する知識は、健康に関する基礎的教養として身に付けておくべきこととなっています。広島県教育委員会もがん教育に力を入れており、「がん教育に係る外部講師派遣事業」に取り組んでいます。本校でもこの事業により、3学年の生徒を対象に10月12日(水)に、学校外から講師をお招きして「がん教育講演会」を実施しました。

《新人大会などの表彰》

第54回安芸郡・江田島市中学校新人大会サッカーの部 1位

卓球の部 男子団体2位 男子個人3位 大山 啓悟
女子団体2位

バスケットボールの部 女子1位

バレーボールの部 女子3位

剣道の部男子 団体2位

男子 個人3位 反田 成

野球の部 第3位

第76回安芸郡江田島市中学校駅伝大会

陸上部男子2位 区間賞 男子1区 青木 登和 4区 中川 裕翔
6区 喜種 友耶

第35回安芸郡江田島市中学校女子駅伝大会 陸上部女子 2区区間賞 山根 すず穂

第3回U16広島県陸上競技選手権大会

中学2年男子 1500m 第1位 青木 登和

中学3年男子 100m 第5位 高橋 輝

中学共通女子走高跳 第8位 門前 陽向

第27回安芸郡中学校英語暗唱大会

3年暗唱部門 第2位 林 友紀

帰国生徒スピーチ部門 第2位 横山 碧乃

